



平成 30 年 11 月 2 日
佐賀大学理工学部

理工学部成績優秀者の国際交流活動組織「STEPs」による 台湾での海外研修報告会を実施

【概要】

理工学部長表彰を授与された成績優秀者で構成される国際交流活動組織「STEPs」の学生が平成 30 年 10 月 31 日（水）に学長室を訪問し、平成 30 年 9 月 10～15 日に実施した台湾の国立台中勤益科技大学と国立台北科技大学での海外研修の報告会を行いました。

【本文】

理工学部には、学部長表彰を授与された成績優秀者（各学科 2 名（3, 4 年生））とその大学院進学者の有志で構成される国際交流活動組織「STEPs」があります。STEPs の活動の一環として、平成 30 年 9 月 10 日（月）～15 日（土）の間、台湾の国立台中勤益科技大学と国立台北科技大学で海外研修を実施しました。

平成 30 年 10 月 31 日（水）に宮崎学長、兒玉教育・学生担当理事、寺本研究・社会貢献担当理事を交えて、研修で得た貴重な体験などを発表する機会が設けられ、研修に参加した学生 13 名のうち 11 名と、渡学部長、後藤副学部長、カーン学部長補佐、下古場理工総務主任の計 15 名が学長室を訪問しました。

リーダーの澁谷光一郎 君（機械システム工学科 4 年）が、参加者全員でまとめたスライドをもとに、現地を訪れての感想などを織り交ぜながら、帰国するまでの 6 日間の研修報告を行いました。今回の海外研修では、各々の大学での研究室見学や先方への STEPs の紹介、書道体験や学生との文化交流、工場見学や故宮博物館見学などの様々な体験ができたことや、今後の STEPs 活動についてなどを報告しました。

研修報告の後、学長から参加学生への問いかけがあり、台湾の学生との交流内容や、STEPs の目標などについて説明し、約 30 分の報告会を和やかな雰囲気の中で終わりました。

学長や理事を交えた場で、このような懇談の場を経験でき、また、「STEPs の活動がその後の人生でどのように生かせるかを常に考え、誇りを持つように」とのコメントも頂き、学生にとっては今後の自信につながる大変有意義な経験となりました。



報告会終了後の記念写真